

- ・ 日 時 : 平成 24 年 10 月 16 日(火) 14 : 00~17 : 30
- ・ 場 所 : J G S 会館 地階 A 会議室
- ・ 出席者 : 國生, 佐伯, 小椋, 太田, 菊池, 高橋, 坂上, 重村, 佐々木, 伊藤, 宮田, 伴 (松島代理), 清木 (西村代理), 橘, 沓澤, 青木(事務局)
- ・ 欠席者 : 赤木, 石橋, 内藤, 石原, 齋藤, 若井, 後藤, 森川, 竹山

1. 前回議事録の確認

- ・ 平成 24 年度第 2 回運営委員会議事録 (8/6)

【別紙 - 1】

→確認した.

2. 最近のスケジュール

- ・ 関東支部発表会 (Geo Kanto 2012) : 平成 24 年 10 月 5 日 (金)
- ・ 第 3 回運営委員会 : 平成 24 年 10 月 16 日 (火)
- ・ 第 1 回評議員会 : 平成 24 年 10 月 22 日 (月)

3. 本部からの連絡・検討依頼事項

- (1) 地盤工学会賞推薦について

【別紙 - 2】

→特に推薦しないことに.

- (2) 「事業企画賞」の推薦と審査員の推薦依頼について

【別紙 - 3】

→審査員については, 企画総務 G の金澤幹事をお願いすることにした (本人内諾済み).

→今年の発表会はどうか. (太田先生) ←今年度事業のため来年推薦することを考える.

→工法協会交流会 (菊池幹事長が書く), 神奈川の地盤を候補とする.

4. 支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議

- (1) H24 年度支部役員体制について

人事異動等に伴う支部幹部の交代

副支部長 : 金尾様 (国交省関東地整企画部長) → 石橋 良啓様

→今週金曜日 (10/19) に支部長と幹事長で, あいさつに行く予定.

- (2) 支部長名での Geo-Kanto の案内の送付について

【別紙 - 4】

→一定のインパクトがあったようだ.

- (3) 関東の地盤 : 北京永存科技有限公司との契約について

【別紙 - 5】

- (5) 江東区報に掲載された Geo-Kanto の案内について

【別紙 - 6】

- (6) 港湾空港技術研究所講演会の案内について

【別紙 - 7】

→特別会員だから掲載したのであれば, その旨記載した方が良い.

→特別会員のメリットとして, 活用してもらってよい (営利目的でなく, 公開であれば).

公平のため, 全ての特別会員に周知しておく必要がある.

- (7) 東畑先生の講習会の案内について

【別紙 - 8】

→メーリングリストを使った広報について, 本部にルールを決めてもらった方が, スッキリする.

→支部としては, 本部から依頼があれば, 協力することに.

- (8) 第 3 回地質リスクマネジメント事例研究発表会の後援について

【別紙 - 9】

- (9) 第 1 回評議員会の案内について

【別紙 - 10】

- (10) 浦安市地盤復旧等相談窓口の相談員推薦について

【別紙 - 11】

- (11) 国土交通省関東地方整備局の職員対象の研修補助について

【別紙 - 12】

- (12) 評議員の後任について

【別紙 - 13】

→引き続き松尾様をお願いし, 任期終了後, 検討することにした.

- (13) Geo-Kanto のプレスリリースについて

【別紙 - 14】

→ 2 社, 発表会に取材に来た.

- (14) 群馬県グループの技術講習会について → 県G主催の行事について 【別紙-15】
 →南関東では、地域とのつながりが希薄である。地域との連携（地域に根差した活動等）について、議論する必要がある。
 →県グループのイベントについては、原則、県グループ主催とするが、支部主催とする場合は、その旨報告することにした。
- (15) 地盤工学会誌関東支部特集号について 【別紙-16】
 (16) 支部10周年記念事業準備委員会について
 →第1回委員会開催予定：11月20日（火）10：00～ 場所：貸し会議室LEN
 メンバーは、内藤副支部長、幹事長、副幹事長、リーダー幹事。
- (17) 支部表彰の応募推薦要領等について 【別紙-35】
 →原案を受けて、表彰委員会で検討いただき、詳細を決定することになった。
 →軽微な文章の修正のほか、表彰対象の期間、審査スケジュールなどを詰める必要がある。
- (18) H24年度予算執行状況について（8月末現在） 【別紙-17】

5. 開催結果、進捗状況の報告

- (1) 「大いなる神奈川県在地盤」出版記念連続講演会(8/10) 【別紙-18】
 (2) 関東地域の火山由来地盤の災害事例と地域特性に関するシンポジウム(8/21) 【別紙-19】
 (3) 野外巡検「小机・新横浜周辺の地形・地質、史実と液状化」(11/11) 【別紙-20】
 (4) 関東支部行事案内 <2012/9/7> 【別紙-21】
 (5) 第7回ソイルストラクチャーコンテストのご案内(10/6) 【別紙-22】
 (6) 特別講演会「東京駅丸の内駅舎の保存・復原と赤レンガ高架橋」(10/22) 【別紙-23】
 (7) 三島商工会議所出前講座(9/19) 【別紙-24】

6. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

- (1) 会員サービスG 【別紙-25】
 →ソイルストラクチャーコンテストの優勝は、都市大。取材に来てくれた新聞社の内、1社は既に記事になり、もう1社は特集記事を書いていただけのことに。
 記事は後ほど支部ホームページで紹介。
 →シニアエンジニア講演会は若干赤字の予想。
 →このような持ち込み企画については、学会が潤うのであればよいが、赤字にしてまで実施しなくてもよいのではないかと（少なくとも謝金などは払わなくてもよいのでは、感謝状でもよいかも）。
 →話をしたいシニアの方はいらっしゃると思うので、新しいシリーズとして初めてもよい（持ち込み企画だけでなく、こちらから依頼するのもあり）。今後のためのルール作りを考えた方がよい。
- (2) 茨城県G 【別紙-26】
 (3) 栃木県G 【別紙-27】
 →県G主催の勉強会および講演会の開催案については、承認した。
- (4) 群馬県G 【別紙-28】
 (5) 山梨県G
 (6) 千葉県G 【別紙-29】
 →千葉県建設技術協会と例年共催していた技術講習会は、今年度は先方の都合で取りやめとなった。
 独自に開催可能か、検討予定。
- (7) 埼玉県G 【別紙-30】
 →野外巡検は初めての試み。今後シリーズ化していきたい。
- (8) 神奈川県G 【別紙-31】
 (9) 研究委員会G 【別紙-32】
 →浦安市相談員から、相談者に対して、地盤工学会から派遣されてきている者であることを示すものがほしいとの要望あり。
 →腕章（本部から借りる）と支部長名の任命書を準備することに。
 →土木史跡委員会から、シンポジウムの紹介文を学会誌に掲載したいとの希望がある。

ページ数は結構ありそうなので、どの区分で投稿すべきかが悩ましいが、連絡幹事の竹山幹事を通じて投稿する。掲載区分は編集委員会に任せる。なお、著者は委員会名で。

(10) 支部発表会 G

【別紙-33】

→特別セッション参加者（県や区など、委嘱状を出した方々と、ご紹介いただいた上司の方）に対して、支部から正式な礼状を出すことに。来年もよろしくといった文章も添えて。

→来年度も10月中～下旬に東京で1～1.5日開催を基本として、運営上の都合等を勘案して、支部発表会 G で、検討・提案してもらうことにした。

→優秀発表者案を承認。

(11) 企画総務 G

【別紙-34】

7. その他

(1) 次回運営員会（11月下旬～12月上旬。去年実績：運営委員会 12/2）

→12月17日（月）14:00から開催することとなった。